

## 日本気象学会 1992 年度春季大会の報告

日本気象学会 1992 年度春季大会は、1992 年 5 月 26～28 日に工業技術院筑波研究センター共用講堂で行われた。参加者数は 579 名であった。

今回は口頭発表が 4 会場に分かれて行われた（前回までは 3 会場）。会場利用時間の制約等により、大会シンポジウムは従来の 2 日目から 1 日目午後に移し、「新しい観測システム」のテーマで行われた。2 日目午後にはピナツボ噴煙に関するトピック講演に続いて、総会、堀内基金奨励賞（1991 年度）および藤原賞の記念講演が行われた。学会賞については、受賞者の都合で記念講演はなかった（次回大会で行われる予定）。

発表申込件数は過去最高の 289 件（ただしキャンセルが数件あった）で、その内訳は第 1 種講演が 197、第 2 種講演が 78、ポスターが 14 件であった。第 2 種講演として申し込まれた講演のうち、予稿の書き方が第 2 種の要件を満たさないためプログラム編成時に第 1 種に変更されたものが 29 件（前は 24 件、前々回は 30 件）あった。大会前日（25 日）と翌日（29 日）には、大会会場・気

象研究所・高層気象台で、4 つの研究連絡会および有志による個別の研究会が計 5 件開かれた。また、初めての試みとして大会期間中に会場の 1 室で賛助展示会が開かれ、17 社から出展があった。その他、大会期間前後に有志による見学会などが行われた。

今大会では、キーワード制によるセッション編成が試行された。プログラム編成上の反省点として、(1) 1 講演者による 2 つの口頭発表の時間が重なった例があったこと、(2) 終了時間が 30 分以上超過したセッションがあったことが挙げられる。(1) については、今後のプログラム編成作業の際に注意したい。(2) については、講演時間の厳守が徹底するよう、発表者の協力が必要である。

今大会事務局として大会準備・運営にご尽力頂いた気象研究所をはじめ、会場の使用や要員の確保にご協力頂いた資源環境技術総合研究所、国立環境研究所および筑波大学の皆様に深く感謝致します。

1992 年 6 月 講演企画委員会

## 日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所	備 考
第11回雲と降水に関する国際会議	1992年 8 月17日 ～21日	IAMAP/ICCP	カナダモントリオール McGill 大学	Vol. 38, No. 4
エアロゾル研究討論会・国際シンポジウム	1992年 8 月19日 ～21日	日本エアロゾル学会	太田市ふじや旅館 (群馬)	Vol. 39, No. 5
第13回ニュークリエーションと大気エアロゾルに関する国際会議	1992年 8 月24日 ～28日	IAMAP, CNA, ICCP	アメリカユタ州 Utah 大学	Vol. 38, No. 1
国際雪氷学シンポジウム「雪と雪に関する諸問題シンポジウム」	1992年 9 月14日 ～18日	IGS, 日本雪氷学会, 新潟県, 長岡市	長岡産業交流会館 (長岡)	
アジアモンスーンに関する国際シンポジウム	1992年 9 月21日 ～25日	気象研究所, 東京大学 日本気象学会	筑波研究交流センター	Vol. 39, No. 5
集中豪雨と洪水に関する国際シンポジウム	1992年10月 5 日 ～ 9 日	中国国家科学技術委員会 水利局, 気象局	中国安徽省黄山市	Vol. 39, No. 3
日本気象学会 1992年度秋季大会	1992年10月 7 日 ～ 9 日	日本気象学会	教育文化会館(札幌)	
長期予報と大気大循環の講演募集	1992年10月26日	気象庁予報部 長期予報課	気象庁第 1 会議室	Vol. 39, No. 6
第29回自然災害科学総合シンポジウム	1992年11月 4 日	重点領域「自然災害」総合研究班	秋田市文化会館(秋田)	
第11回日本自然災害学会学術講演会	1992年11月 5 日 ～ 6 日	日本自然災害学会	秋田市文化会館(秋田)	
第12回風工学シンポジウム	1992年12月 3 日 ～ 4 日	シンポジウム運営委員会	建築会館ホール(東京)	Vol. 38, No. 12

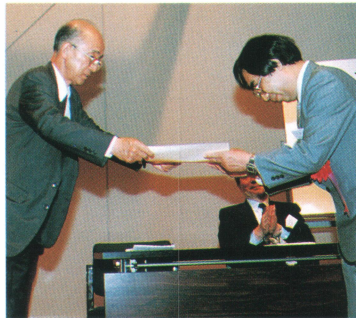


### 1992年度春季大会 (つくば)



- ▲大会会場 工業技術院筑波研究センター共用講堂 / シンポジウム「新しい観測システム」
- ◀研究発表。4会場に分かれて行われた
- ▼ポスターセッション

▼総会で 1992年度藤原賞を授与される松野太郎会員 / 記念講演する1991年度堀内基金奨励賞受賞者大村篤氏 (スミス連邦工科大学) ▼懇親会で歓迎の挨拶をする大会委員長小長俊二会員



▼展示会場。観測機器やデータ処理装置等が展示された



(1992年度春季大会実行委員会作成)